

# ガバナンスの実質化と 建設的対話の先端実務

第56回  
比較法政シンポジウム

日時：2018年3月5日（月）13：00～17:40(受付開始12:30～)

場所：東京大学本郷キャンパス

ダイワユビキタス学術研究館ダイワハウス石橋信夫記念ホール

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_14\\_04\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_14_04_j.html)

13:00-13:05 はじめに（東京大学教授 唐津恵一）

13:05-13:45 「建設的対話の実務と法的論点ー比較法的観点から」（東京大学教授 神作裕之）

13:45-14:20 「開示やガバナンスの新制度と建設的対話  
～日本 I R 協議会「開示と対話のベストプラ指針」を中心に～」  
（日本 I R 協議会専務理事 佐藤淑子）

14:20-14:55 「スチュワードシップ活動への取り組み～建設的対話と議決権行使の実際～」  
（三菱UFJ信託銀行株式会社専務執行役員 成川順一）

14:55-15:30 「アクティブ運用における建設的対話の実際  
～長期投資家の考えるコーポレートガバナンスのベストプラクティス～」  
（インベスコ・アセット・マネジメント株式会社取締役 小澤大二）

[休憩]

15:45-16:20 「投資家とのアクセスパイプを太くする ～ 地方の中型企業のケース～」  
（株式会社九電工代表取締役副社長執行役員 檜垣博紀）

16:20-16:55 「丸井グループの共創価値経営」（株式会社丸井グループ取締役 上席執行役員 加藤 浩嗣）

16:55-17:30 「実務的課題について」（西村あさひ法律事務所弁護士 武井一浩）

17:30-17:40 総括（学習院大学教授・東京大学名誉教授 神田秀樹）

<お申し込み方法>

下記申込サイトよりお申し込みください。

<https://www.shojihomu.or.jp/p023>

\*定員(120名)に達し次第、申込受付を終了いたします。

主催 東京大学大学院法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター

後援 東日本旅客鉄道株式会社

協力 公益社団法人商事法務研究会